

例 言

1 本学報第15冊は奈良市佐紀町の特別史跡「平城宮跡」における第2・4・5・6次発掘調査の報告であって、平城宮調査に関する学報としては第2冊目にあたる。

2 平城宮の発掘調査は、歴史研究室と建造物研究室を中心に研究所が総力をあげておこなっている事業であるが、さらに文化財保護委員会をはじめ東京国立文化財研究所、奈良国立博物館、正倉院事務所、京都大学人文科学研究所、奈良県教育委員会その他の協力援助をうけて調査の万全を期している。また発掘調査を進める上に地元佐紀町の方々には多大の御迷惑をかけているにかかわらず、深い御理解のもとに絶えざる御協力をえている。ここに厚く感謝申し上げたい。

3 本報告書の作製には歴史・建造物両研究室の全員が分担してこれに当たったが、上記諸機関のほか特に岸俊男、直木孝次郎、阪倉篤義、小原二郎、布目順郎、丹信実、西村兵部、檜崎彰一、松岡樹、木村捷三郎氏等の御助力をえたことを銘記して謝意にかえることとする。